

こそだてひろば

たこたこ あがれ
てんまで あがれ



2023年12月号
こぐま保育園
こそだて・福祉センター
TEL042-375-4677

もうすぐお正月ですね

こぐま保育園では、お正月を迎える準備で、しめ縄作りや餅花づくり、おもちつきをします。ついたお餅で鏡もちを作ります。
新年には手作りの獅子舞いで大きい子が小さい子の頭を獅子の口で噛んで、「新しい年も健康ですごせるように」と、お祈りします。

*「ふゆまつり」

日時:12月2日(土) 11:00~12:30

持ち物:エコバッグ・くつ袋
どなたでも参加できます♪
あそぶスペースと飲食販売、木のおもちゃ屋
チッタさん、食育展もあります。
ぜひ皆さまおいでください。

*「どんどやき」

日時:1月15日(月) 10:30~

1月9日に園児がお飾り集めに地域の団地をめぐります。
集まったお正月飾りを園庭で燃やし、どんど焼きをします。地域の方もぜひおいでください。

*「産前産後の育児体験」(要予約) ~パパママあつまれ~

日時:12月8日(金)
11時~11時30分
対象:妊娠期~産後4ヶ月くらいの親子

0歳児クラスを見学し、育児の質問に保育士がお答えしたり、離乳食のお味噌汁を試飲できたりします。
お電話で予約をお願いします。

*「親子で保育所体験」(要予約)

日時:12月1日(金)、15日(金)
10時~11時45分
対象:1歳・2歳以上
食事代:300円

異年齢クラスで、お散歩や給食を体験します。予約が必要です。
お電話で予約をお願いします。
*毎週火曜日は予約なしで保育所体験できます♪

あそぼう会の予定

毎週火曜日 10:30~12:00 保育所体験(給食あり)も
できます!ぜひ親子で遊びに来てください♪

金曜日は
予約が必要です。

		1日	保育所体験
5日	わらべうたであそぼう 保育所体験	8日	出産前後の育児体験 パパママあつまれ~
12日	0歳児室であそぼう 保育所体験	15日	保育所体験
19日	・絵本・おはなしの日 保育所体験	22日	おやすみ

※年内のあそぼう会は12月19日(火)が最終日です。1月は9日(火)から始めます。

わらべうたであそぼう

♪ななくさ なずな とうどの とりが にほんのくにへ わたらぬさきに
♪ととけっここー よがあげた まめでつぽー おきてきな
♪せつくんぼ せつくんぼ なかんやつあ せだせ
せつくんぼ せんくんぼ おされて なくな
♪正月はくーるくる おりやぼろ ずーるずる

♪オヤユビネムレ

オヤユビネムレ, サシユビモ,
ナカユビ, ベニユビ, コユビミナ,
ネン (にゆび) シ ナ (へにゆび) ネン (なかゆび) シ ナ (さしゆび)
ネン (おやゆび) ネ シ (さしゆび) ナ (あとの3ほん)

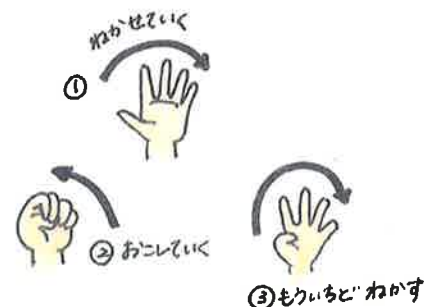
今月の
こもりうた♪



♪ねんねやまの

ねんねやまの こめやまの
ちゅうちゅうねずみが ないていた
だいこくさまのおつかいに
ぼうやもはやくねんねしな

こめやの よこちょうを とおるとき
なんの ようかと きいたらば
ねんねしたこの おつかいに
だいこくさまへ まいります



「赤ちゃんの言葉を育てるために」 —赤ちゃんの興味に応じて声かけする—

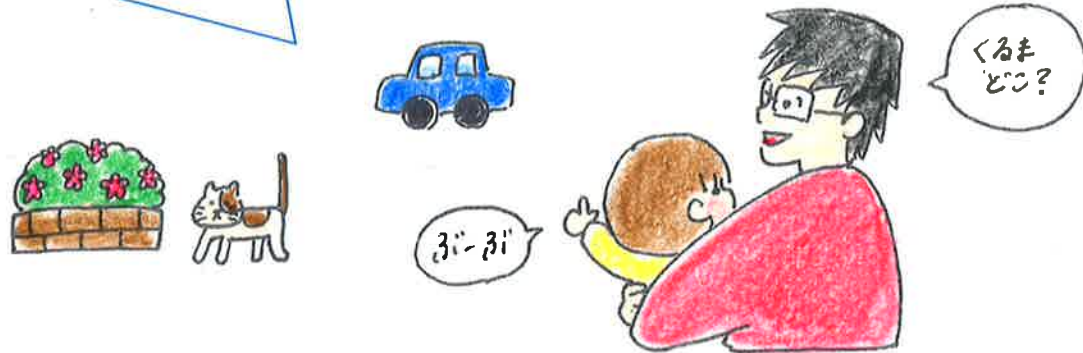


赤ちゃんの言葉の発達は、個人差があります。なかなか言葉が出ないと思っても、その後しっかり話すようになることは良くある事です。

ただ、中には中耳炎で聞こえにくいということもあるので、

- ・ 耳は聞こえているか？
- ・ 言われていることが分かっているか？
- ・ 「指さしをして」と、保護者の方が指さした物を見られるか？

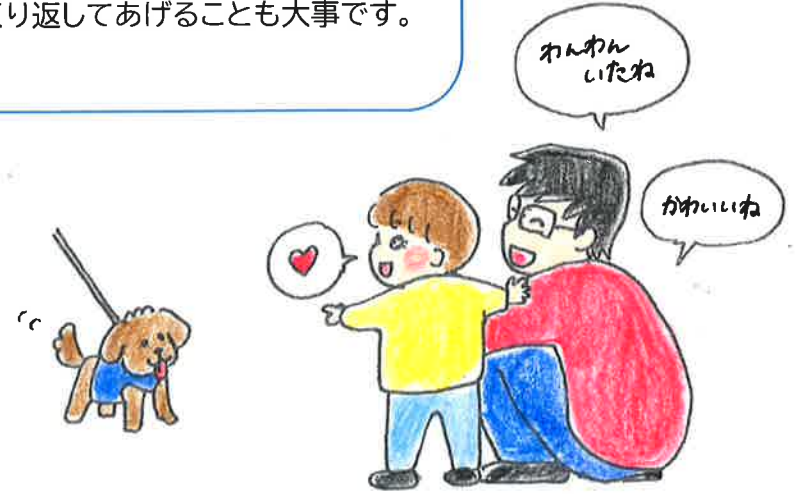
など気をつけて見て、気になるようでしたら一度受診してみると安心です。市の健診の時に相談してみるのもいいですね。



言葉が出ないと、「もっと言葉をかけてあげなきゃ」と思いがちです。大事なのは子どもが、「この楽しい気持ちを伝えたい！」と思えるようなお父さん、お母さんとの関係を築いていったり生活や体験をしたりすることです。そして、子どもから伝えようとしていることを待つことも大切です。



また、子どもが興味を向けていないのに、「ほら、魚だよ」などと一方的に言葉をかけるのではなく、興味を示したものに、「あ、お魚だね」とか、おもちゃを回していたら、「グルグルグル」など行為に言葉を添えてあげるようにするのが良いでしょう。子どもからの発声や言葉をくり返してあげることも大切です。



2歳前後には「これ なーに？」と手当たりしだいに聞いてくるようになります。そして2歳半を過ぎる頃からは「どうして～なの？」「なんで？」など理由を尋ねることが増えてきます。どれも大人を困らせようと思っっているわけではありませんが、忙しい時は、つい「あとでね」と言ってしまうこともありますよね。

でもこの質問こそ、言葉の発達の大きなチャンス！質問は好奇心が旺盛になっている証拠です。

忙しい時にはたいへんですが、質問に対して、「長靴って言うのよ」「寒くなったからお水が凍ったのよ」などに対応することが大切です。

その時子どもが感じた「なんだろう？」という気持ちを、大人と一緒に感じてくれたこと、「大人に伝わってうれしい！」という気持ちが、豊かな言葉を育てていきます。

